## SCE201SH · FH · SCE201, SCE210

## 取付け

- 1. クランプエレメント全面に軽くマシン油又はタービン油を塗布してください。 クランプねじ及びねじ穴も同様です。 (対) モリブデン二硫化物や極圧添加剤入りのオイルやグリスは厳禁です。
- 2. ボス穴にクランプエレメントを挿入します。
- 3. クランプねじを六角棒レンチで軽く締め、ボスを位置ぎめしてください。 201FH、201 の場合はフランジの面が、210 の場合はスペーサの端面がボス端面に 接触していることを確認してください。
- 4. トルクレンチで、対角線上にあるクランプねじを少しずつ締付けていき、Ms まで締めてください。(図2参照)
- 5. すべてのクランブねじを順次 Ms まで確認して締付けてください。Ms 値を上回りますと、ボルトの破損とかクランプエレメントの取外し困難等の原因となりますので十分注意してください。(図面にも Ms の値を記入してください)

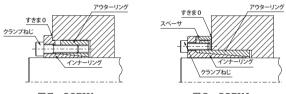


図7 SCE201

図8 SCE210

型番 クランプねじ	SCE200	SCE201 SH • FH	SCE201	SCE210	SCD	SCN
M 3				2		2
M 4			4	4.7		2.9
M 5			8		4	6
M 6	14	16	16	16	12	10

## 取外し

- 1. 対角線上のクランプねじを少しずつ弛めてください。すべてのクランプねじの座面がフランジ面より3mm位間隙の出来るまで弛めてください。
- 2. クランブねじの頭部及びボスを軽くたたいてショックを与えてください。特に長期間の使用などで、サビついたり、過大な締付けにより、インナーリング、アウターリングのロック状態のひどい時には、この手順が効果的です。
- 3. 取外し用ねじ穴の数だけクランブねじを抜き取り、フランジの取外し用めねじに 手で軽くねじ込んでください。次に均等に順次ねじ込んでいきますと、クランプ エレメントの締結が解除されます。

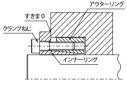


図9 SCE201 FH



図10 SCF201 SH

型番 クランプねじ	SCE200	SCE201 SH • FH	SCE201	SCE210	SCD	SCN
M 8	34	39		39	30	
M10	66	75				
M12	115					
M14	180					